

東久留米稲門会第 22 回定時総会のご案内

東久留米稲門会会長 安次峰 暁

寒さも日ごとに和らいで参りましたが、ご健勝のこととお慶び申し上げます。会員の皆様にはいつも力強いご支援とご協力を賜りまして、厚く御礼を申し上げます。

さて、今年の「東久留米稲門会第 22 回定時総会」を 4 月 17 日（日）成美教育文化会館に於いて開催致します。昨年に引き続き①「総会」 ②「講演会」 ③「懇親会」の順で行います。ご多用のこととは存じますが、大勢の皆様方にご出席をいただきたくお願い申し上げます。

また、例年同様に市内在住の校友の方へも「入会の案内」と「東稲ニュース：総会特集号」をお届けいたしております。

現在、東久留米稲門会は約 160 名の会員がおり、部会活動並びに定例の懇親会に於いて交流を深めながら親睦をはかつております。地元での信頼できる「仲間」を増やす絶好の機会になるものと信じております。

「東久留米稲門会ホームページ」をご覧頂き、是非ご入会下さるようお願い申し上げます。



第 22 回定時総会・懇親会のお知らせ

記

日 時 : 平成 28 年 4 月 17 日（日） 午後 2 時 00 分

場 所 : 成美教育文化会館 1 階 ギャラリー

東久留米市本町 8-14 TEL042-471-6600

定 時 総 会 : 午後 2 時 00 分

議題 平成 27 年度事業報告

平成 27 年度収支報告 同会計監査報告

平成 28 年度事業計画

平成 28 年度収支計画

規約改正

文化講演会 : 午後 3 時 15 分

今泉 清 氏（2007 年早稲田大学大学院
公共経営研究科卒）

演題 『ラグビーの魅力』

・ワールドカップで 3 勝した理由

・早稲田が勝てない理由

懇 親 会 : 午後 4 時 45 分 3 階大研修室

会費 3,000 円



講師：今泉 清氏 プロフィール
昭和 42 年東京生まれ ラグーマン
大分舞鶴高校在学中フランカーとして高校
日本代表、早稲田大学 2 年生時には大学選手
権優勝、日本選手権優勝を果たす。日本代表
として 1995 年のラグビーワールドカップ南
ア大会に出場。サントリーで活躍。2001 年
現役引退。早稲田大学ラグビー部コーチに就
任。現在パフォーマンス・コンサルタントと
して活躍中。

東久留米稲門会会員継続のお願いと入会のお勧め

* 会員の皆様へ

平成 28 年 4 月より、新年度になります。平成 28 年度（平成 28 年 4 月より平成 29 年 3 月）も引き続き東久留米稲門会の会員継続をお願いいたします。また、早稲田大学校友会を中断している、あるいは未入会の方、**次代を担う早稲田大学奨学生を応援するために校友会への入会をお願いします。（入会申込書同封）今年度も会員継続よろしくお願いいたします。**

* 校友の皆様へ

次年度で創立 22 年目を迎え、当会の各行事、各部会・サークル活動が活発に行われております。「東久留米稲門会に入って良かった！ 稲門会は面白い！」という声が多くから聞かれるのは次のようなことからです。

- ①地元で同窓の友人ができる。
- ②部会、サークルが多くあり、同じ趣味を持つ人と仲間になれる。
- ③新年会、総会懇親会、秋の旨いもの会では、飲食のなかで親交を深められ、早稲田の校歌を全員で歌うことができる。

早稲田は一生楽しめます。地元同士のお仲間になりませんか。

校友の皆様の入会を心からお待ちしております。併せて校友会費の納入も宜しくお願いします。

* 年会費の振込手続

年会費は 3,000 円です。同封の払込取扱票(青色)を使用して最寄りの郵便局から 5 月末日までにお振込みください。尚、総会にご出席の方は受付の際 3,000 円をお支払いいただく方法もございます。また入会を希望される校友の方へは、別途会費のご案内をします。

* 総会出欠返信用はがき

同封のはがきに、出欠のほか必要事項をご記入のうえ、4 月 8 日(金)までにご投函下さいますようお願いいたします。

会員になると・・・

東久留米稲門会の会員として登録され、奇数月 10 日発行の「東稲ニュース」及び各部会の案内チラシが各地区のポストマンより宅配されます。毎年 7 月に発行する新年度会員名簿（規約、弔慰規定含む）が、配付されます。また当会主催の総会、新年会、秋の旨いもの会のご案内の他、太極拳、囲碁、俳句、書道では、同趣味の仲間と親睦を深め、技量の向上も図られます。また、女性、散策山歩き、ゴルフ、グルメ、郷土研究、ウォーキング、カラオケ、旅行、早慶戦観戦、ラグビー観戦、芸術鑑賞部会及び映画鑑賞、講演会に何時でも参加できます。

会の告知板

【部会予定】

3 月 27 日(日)	散策・山歩き部会「大船観音と鎌倉の道ハイキング」	09:00	東久留米駅改札口
4 月 1 日(金)	ウォーキング部会「桜のトンネル：多摩湖自転車道路」	09:15	東久留米駅改札口
4 月 17 日(日)	東久留米稲門会第 22 回定時総会	14:00	成美教育文化会館
4 月 26 日(火)	ゴルフ部会（稲門例会）		美里ゴルフクラブ

5月15日(日)～16日(月) 旅行同好会「西伊豆を巡るバスの旅」

07:15 東久留米市役所前
(詳細未定)

5月24日(火) ウォーキング部会「皇居周遊」

5月26日(木) 映画鑑賞会 (上映作品未定)

14:00 成美教育文化会館

<各部会定例活動一覧>

部 会	3 月				4 月			
	日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所
女性サークル	16	水	10:00～ 12:00～	中央町地区センター 磯久(ランチ会)	27	水	10:00～	中央町地区センター
囲 碁	27	日	13:00～	成美教育文化会館	24	日	13:00～	成美教育文化会館
俳 句	20	日	13:00～	生涯学習センター	24	日	13:00～	生涯学習センター
書 道	13	日	13:00～	生涯学習センター	10	日	13:00～	生涯学習センター
太極拳	5	土	10:00～12:00	成美教育文化会館	2	土	10:00～12:00	成美教育文化会館
	12	土	10:00～12:00	成美教育文化会館	9	土	10:00～12:00	成美教育文化会館
	26	土	10:00～12:00	成美教育文化会館	16	土	10:00～12:00	成美教育文化会館
					23	土	10:00～12:00	成美教育文化会館

【大学・校友会関係】

4月8日(土) 稲門祭実行委員会

18:30 井深記念講堂

会の報告

◎東久留米稲門会新年会の報告

慣例の東久留米稲門会新年会が、1月24日(日)16時より、成美教育文化会館で開催された。今回開催の実行委員長は別処副会長で司会を兼務し、新年会をスタート、安次峰会長の年頭の挨拶、安宅初代会長の乾杯と進み歓談に移る。一旦歓談が落ち着き、今回入会した3名のうち、横田会員、坂井会員を紹介、2人の挨拶が終わり、ビンゴゲームが始まった。これで大いに盛り上がり、例年と異なった新年会となり、好印象を受けた人も数多かった。盛り上がりも最高潮となり、帆角第三代会長より中締めとなった。今年は藍原会員のリード、大島会員のハーモニカ伴奏で校歌を斉唱し閉会となった。高橋哲男記



今年は出席者全員で記念撮影

◎1月9日(土) 三多摩事務局連絡会議

平成28年1月9日(土)1時30分より、立川市「たましん RISURU ホール」で三多摩事務局連絡会議が開催された。今回の主な協議事項は以下の通り。

1. 三多摩支部ブロック割とグループ分けの件

これは、数年討議されてきたものであるが、具体的改正案が提示された。8月の会長会を経て、11月の総会で決定する。現在の南部、中部、北部から新南部、新東部、新西部となる。

当会は北部(西東京、小平、東村山、清瀬、東大和、あきる野、福生、武蔵村山、羽村)から新東部(西東京、小平、東村山、清瀬、武蔵野、三鷹、国分寺、小金井)へ移行する予定、主幹稲門会は、4年後となる。

2. その他：・校友会費納入状況促進活動の件―校友会カードの増加、・新記念会堂募金活動の件、

・早稲田大学校友会三多摩支部幹事推薦の件、・2016年稲門祭運営委員、副本部長の推薦の件、

・東京三多摩支部稲門会 役員名簿作成の件

高橋哲男記

◎役員会報告 平成27年度第4回役員会が2月6日(日)16:00～生涯学習センターにて開催された。

<議事録概要>

1. 大学・校友会・近隣稲門会・三田会関係：(1)1月9日(土)三多摩幹事長・事務局長会議報告(高橋事務局報告のとおり)。(2)平成28年度稲門祭実行委員の選出：村野、小野両幹事に。

2. 第22回定時総会について(成美教育文化会館、ギャラリー・大研修室)

(1)事業報告・事業計画 ⇒ 事業計画の要望事項を聴取(高橋事務局長)、

(2)収支報告・収支計画 ⇒ 収支報告書の進捗状況を説明(清水会計)、

(3)定時総会・文化講演会：4月17日(日)14:00～16:30。

・定時総会 司会：別処副会長 14:00～15:00、議長：安次峰会長、議題：①平成27年度事業報告：高橋、②平成27年度収支報告：清水、③平成27年度監査報告：東海・吉川、④平成28年度事業計画：高橋、⑤平成28年度収支計画：清水、⑥規約改正案：安次峰。

・文化講演会 司会：小牧 15:15～16:30、講演者：今泉清氏(元ラクビー部員)、
演題：ラクビーの魅力 ⇒ 東久留米市報への手配

・東久留米市長への招待は事務局から、大学の来賓は大矢幹事に依頼。

(4)懇親会 16:45～18:30、司会：村上幹事、ケータリング業者：楽膳。

(5)総会案内印刷及び袋詰め作業の日程：生涯学習センター印刷：3月7日(月)15:00～20:00
案内資料：3月19日(土)までに配付、返信は4月8日(金)まで。

(6)臨時役員会 4月3日(日)16:00 生涯学習センター。

(7)総会資料印刷 4月9日(土)16:00

3. 規約改正について：第4条(役員)、第8条(役員会)を改正する。第9条(総会)は、改正せず。

4. 会員増強について：渡辺副会長、会員拡大運動の開催状況(1月31日、2月7日)と活動内容、今後の活動予定。

5. 広報関係 「東稲ニュース」：総会特集号、各担当へ記事の依頼、活動確認、入会歓迎特集の依頼
「ホームページ」：内容の変更について業者への依頼部分、費用について説明

6. サークル・部会関係：映画鑑賞会へ当日の協力要請

7. その他：・会費の郵便振込について(郵貯口座からのATM送金なら手数料¥0)



＜新入会員歓迎特集＞

① 稲門会の楽しみ方

稲門会の楽しみ方（書道部会）

書道部に入会させていただき2年目になりました。

小学校時代の書き初め以来の筆と墨ですが、墨の香りが何とも良く、懐かしい思いがします。書道の道具は持っておりませんでしたので、息子が小学校の時に使っていた道具を借用し、アマゾンで墨と紙を購入しました。



自宅で練習中の大矢氏 至誠通天：誠を尽くせば、願いは天に通じる（吉田松陰）

好きな言葉を書けば良いとのことで、最初の作品は「天真爛漫」にし、書道部の会長である武藤先生にお手本を書いてもらいました。数ヵ月後に開催される当会の20周年記念作品展に出展できるよう練習をしたのですが、なかなか形が取れず、情けない思いをしましたが、何枚も書き、洗濯物を吊るす道具に作品を並べていくと徐々に様になってくるのがわかり、面白くなってきました。

平日は書けず、時間が取れる日曜日しか書いておりませんが、月に1度の会に間に合うよう作品を書かなければいけないというプレッシャーも楽しみにし、書道部会の活動に励んでおります。年に数回は作品を眺めての懇親会もあり、そちらも楽しみの一つです。

書道にはご無沙汰の方が多いと思いますが、武藤会長はじめ諸先輩方も優しく教えてくれますので、休日の過ごし方を悩んでいる方、ぜひ書道部の活動に参加していただければ、1日の幅が広がると思います。お待ちしております。

大矢真弘記

★一緒にゴルフをしませんか？★（ゴルフ部会）

老若男女を問わず、良いことづくめの部会です。まずは一般的な話から。◆健康長寿に最適…あるセミナーで学んだ健康維持のポイント。①社会性があり、（「今日、用事があるって、今日、行くところがある。所謂“教養”と“教育”」）、②よく動き、③よく筋肉を付ける。中高年は努力しないと年、数%ずつ筋肉量と筋力が減少する。東稲会ゴルフは条件クリアの身近なチャンス！◆地域に知り合いを作る貴重な機会…ゴルフ場までの往復はマイカーに3～4人乗り合わせ。その車中ではゴルフ談義はもとより、地元の便利情報の交換、共通知人の話題などなど。◆三田会会員とも絶好の交流機会…対抗戦は各上位者5名のスコア勝負。グロス70～80代の方達に勝負はお任せ。私みたいな120代のゴルフ下手は無責任？に伸び伸びプレイ。その後の居酒屋での懇親会では、そこは、やはり早慶の仲。大いに盛り上がり、お付き合いの和と輪が広がります。★では、今すぐ、伊東部会長へ！

長束輝夫記



五郎丸ポーズで、めざせホールインワン！ 長束氏

「稲門会」の楽しみ方（女性サークル）

私は東久留米に越してきて長いのです。50年近くになるでしょうか。しかし、中・高は私立でしたので近所に友人はいませんでした。ちょっと、一緒に御茶を飲んで語り合う友達がほしかったです。

学業を終えつつ教職を30年弱勤めました。大好きな教職に夢中になって励み、極たまに時間がとれると、女性サークルの活動に参加したりしていました。悪しき手本となってしまった部会長もやらせていただきました。リタイアした今女性サークルの御友達は私にとって、大切な方々です。

寂しくなったら、稲門会女性サークルの方に電話して楽しいおしゃべりができます。又、音楽の趣味がぴったりの友達が沢山見つかり、コンサート、リサイタル、舞台芸術にご一緒したりする生涯のお友達が沢山見つかりました。私は出会った方々をお一人お一人大切に尊重して行きたいです。柴田美智子様のお作りになった女性サークルも大事に育てていこうと思います。



女性サークル 石寺さん

石寺美弥子記

「稲門会の楽しみ方」（太極拳の集い）

稲門会の魅力は、何ととっても部会活動です。ワセダで育った仲間がもう一度クルメで輪になる・・・

「地元で楽しむ」は大きな喜びです。その原点が部会です。現在15の部会が活動中。趣味を一つにして大いに語り合い、競い合い、励みあう・・・何と嬉しいことか

私の所属する太極拳・・・とても楽しい

- 1、毎週土曜日の稽古（成美会館、午前10時～12時）
- 2、参加フィーは、参加時に500円（会場借用料）
- 3、老(若)男女 どなたでも、いつからでも始められる
まず体を動かしてみよう！ 太極拳をやると、足腰が強くなる→体重の移動がスムーズになる→転倒はしない→姿勢がよくなる→風邪をひかない→美しくなる・・・こんな感じです

稽古はこんなふうに進みますヨ

◎アロンガメント・ジナミコ（動的ストレッチで体をほぐす）

◎楊名時健康太極拳二十四式

◎中国伝統の簡化二十四式太極拳

やってみると なかなか面白い ちょっとびり厳しー！ でも体は元気まんまんです 渡辺真司記

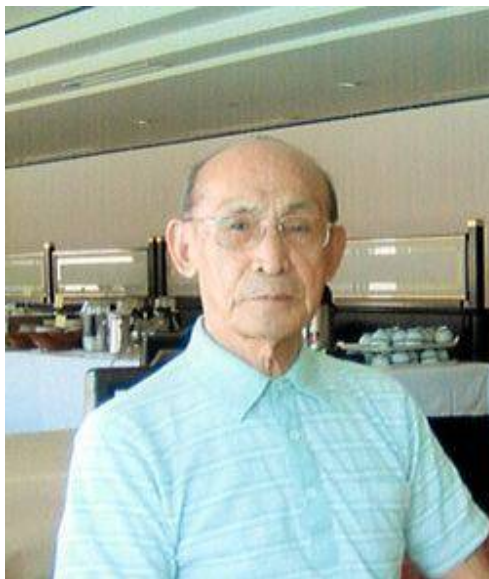


毎週土曜日は太極拳のお稽古 渡辺氏

「俳句部への誘い」（俳句部会）

栃木の片田舎に生まれた私は、それなりの務めを終え東久留米稲門会に入った。暫くして俳句部会の親しい友人から吟行への誘いがあった。読書は幼少の頃からそれなりにしたもの、長じては理系を専攻した私には、左程俳句への親しみが湧かず逡巡したが、気晴らしと観光を兼ねて参加することにした。これが動機となって俳句部員となった。

或る日、先輩から歳時記をはじめ句作に必要な書物を数冊紹介された。俳句とは伝統の型を通じて日



俳句部会 川俣氏

常に新たな感性を見いだすものようだ。よく知られているように五七五の定型や季語のほか、写生と取合せとか、省略とデフォルメなどがあって奥深い。何はともあれ句作や句会参加の機会を重ねるしかないことに決めた。

今では日常の平凡な場面の中から受けた小さな感動を五七五に纏め、何処かで読者の体験に繋がるような場面を見出すように努めている。俳句を多少嗜むようになって、日本の美しい四季を季語に凝縮する先人の繊細な心情が理解できるようになったことは嬉しいことである。これまでも美しい老いを求めて、書道や墨絵などを齧ってみたが不調に終わった。今度こそは句作を友として、楽しい「健老生活」を過ごしたいと思っている。

以上のような俳句に対する私の心情に共感して下さる諸兄姉よ、是非俳句部会にご参集あれ。 川俣栄一記

「稲門会の楽しみ方」(囲碁部会)

囲碁を覚えておいてよかった……。囲碁ファンにはこのような方がかなり多くいます。長い間忙しく働き、趣味に時間を割くことが少なかった方々が、仕事を離れて新しい生活に入ったとき、特に強く感じられるようです。

囲碁は高齢者にとって体力をあまり必要とせず、認知症予防に役立ち、また世代を超えたコミュニケーションの手段として生涯楽しめる頭脳のスポーツです。囲碁との出会いが老後の人生に色を添えたという方が多いのです。

囲碁部会の活動は、毎月の定例会が主力ですが、首都圏稲門会全般との交流なども継続しており、昨年は早稲田祭の一環としてのOB 囲碁大会にも参加しました。定例会は、毎月第四日曜日午後に成美教育文化会館 3Fで行っています。ご一見下さい。幸いにして現囲碁部会には幅広い棋力の部員がいて、初心者からアマ高段者の方までお相手できる状態にあります。

お仕事を引退された方、そして囲碁をお打ちの方、覚えたい方、是非ご来場、稲門会活動にご参加下さるよう、おすすめいたします。

荻草正守記



東久留米に囲碁指導にいらしたプロ棋士 桑原陽子六段とのツーショット 荻草氏

東久留米稲門会へのご入会に関するご相談 はこちらへ！ 丁寧にお答えいたします

安次峰 暁

TEL: 042-476-7132

e-mail: satoru_ajimine@hotmail.co.jp

高橋 哲男

TEL: 042-474-2366

e-mail: bente-takahashi@jcom.home.ne.jp

渡辺 真司

TEL: 042-478-6023

e-mail: massy1946710@yahoo.co.jp

②東久留米稲門会 部会活動一覧

部会・サークル	活動内容	活動頻度・場所	部会長
女性サークル	読書会（古事記）、 食事会	月 1 回 年 2 回	石寺美弥子 ☎ 472-5645
散策・山歩き会	近郊の野山のハイキング	年 2 回	安次峰 暁 ☎ 476-7132
ゴルフ	近隣のゴルフ場で平日又は 土曜日にプレー	稲門会独自は春秋年 2 回、 三田会との対抗戦も春秋年 2 回	伊東 毅 ☎ 471-7114
囲 碁	月 1 回の例会と毎年秋に合宿囲碁 会（秩父・小鹿野温泉旅館） 首都圏稲門会との交流戦	毎月第 4 日曜日 午後 1 時～4 時 成美教育文化会館にて 日本棋院	荻草 正守 ☎ 474-3730
俳 句	毎月句会を開催、兼題は 2 題 評価 3 点以上を東稲ニュース掲載	毎月 1 回、商工会館又は 生涯学習センター	橋 優治 ☎ 475-8434
書 道	毎月 1 回の例会 2 年に 1 回作品展開催	例会は毎月第 2 日曜日午後 1 時～ 4 時 生涯学習センター	武藤 豊 ☎ 471-3156
太極拳の集い	稽古は簡化 24 式太極拳および、 楊名時の健康太極拳	毎週土曜日 10 時～11 時半 成美教育文化会館 春には花見を兼ねた野外稽古も	鮎貝 盛和 ☎ 472-6446
グルメ	和食、洋食を問わず評判の店を探訪 し、味覚を堪能	年 2 回開催	比護喜一郎 ☎ 474-1534
郷土研究	史跡、文化財の見学 講演会の開催	1～2 年おきに開催	村野 建彦 ☎ 476-2829
ウォーキング	都内、都下の名所旧跡、庭園、話題 の場所を巡る。同様に近隣の都外へ も足を延ばす。歩行距離は 6～8km として、ゆっくり歩き、誰でも参加 し易いことを心がける。	年 4 回程度 原則として盛夏、厳 冬期を除く。 最近の実績：門前仲町から両国、早 大キャンパスツアー、長瀬宝登山蛸 梅園	東海 俊孝 ☎ 473-8566
カラオケ	東久留米駅北口のスナック 「オンチッチ」で開催	7 月、12 月各最終土曜日の年 2 回。 ただし、必要に応じ、臨時に開催	高柳 康夫 ☎ 473-3559
春秋早慶戦観戦	野球早慶戦の応援・観戦	春秋 1 回原則第 1 戦	高橋 哲男 ☎ 474-2366
ラグビー観戦	早明、早慶、対筑波、対帝京を 応援・観戦	秩父宮ラグビー場他	藍原 昌義 ☎ 472-1813
諸芸術鑑賞	各種演奏会の鑑賞など	早稲田オーケストラ、 千住真理子など	菱山 房子 ☎ 473-5964
旅行同好会	春秋年 2 回 1 泊 2 日のバス旅行 を実施	信州安曇野、松島・南三陸町、寸又 峡、会津大内宿、馬籠・下呂温泉・ 高山、等を訪れている。	井坂 宏 ☎ 477-1632
映画鑑賞会	上映時の話題作、一流監督の代表 作、アカデミー賞受賞作等、名作 と云われた作品を自主上映	年 4 回、2 月、6 月、9 月、12 月を 予定 成美教育文化会館と共催。 無料にて同会館ホールで開催	米光慶二郎 お問合せは菱山まで ☎ 473-5964

詳しくは、東久留米稲門会ホームページをごらんください！

<http://higashikurume-toumonkai.com/>

部会報告

＜ウォーキング部会＞ 第52回ウォーキング(H28. 1. 28 宝登山)の活動報告

本格的な冬将軍の到来により厳しい寒さに凍ついた日々が続いていた中、ぽっかりと一日だけ開いた、春の訪れを先取りしたような、風もなく澄み渡った青空の下、暖かい日和に恵まれて、我々一行11名(女4名、男7名)は秩父盆地の長瀬駅からさほど遠くない宝登山のケーブルカーの乗客となりました。標高497mの山頂周辺には、約15,000㎡の敷地に3,000本の蠟梅が咲き乱れていました。庭先に一、二本咲いている蠟梅もそれなりに愛でることができますが、このような黄色の群落には、次元が異なる「素晴らしい！」という感慨が沸き起こり、胡蝶の夢に迷い込んだような思いに浸っていました。素心蠟梅、和蠟梅、満月蠟梅の3種類の蠟梅がそれぞれの装いを込めて咲き誇っていました。除雪されて多少ぬかるみの残る緩やかな登り道を辿ると、小さな黄色い花をいっぱいにつけた木々に我が身が覆われて、青空を背景にして黄色い光の底に沈んだような感覚に囚われていました。蠟梅は香りを撒き散らす花ではありませんが、花に顔を近づけると何とも言えない馥郁とした香りを楽しむことができました。

蠟梅園に隣接した梅園は未だ時季が早く、一部の紅梅が花をつけ始めたところでした。宝登山山頂からは、真っ白に覆われた秩父の街並みを眼下にし、秩父のシンボルである武甲山、そして秩父盆地を取り巻く山々の中に、遠く両神山を望むことができました。

宝登山山頂駅にて



宝登山神社は、麓に壮麗な本宮、山頂には奥宮が祀られており、これらを参拝しました。第12代景行天皇の命による日本武尊の東国平定物語に神社の由来があります。尊が猛火に包まれて進退窮まった際に、大山祇神の神犬が火を消すことにより助けられたことから、防火守護の靈験がある火止山(ほどさん)神社が建立され、その後宝登山神社になったとのことです。

秩父鉄道の時間待ちを利用して、近くの「岩畳」を訪れました。2億年前に遡るジュラ期に海底下数十kmで生成された岩石が変成作用を受けた後に隆起し、結晶片岩として地表に表出した扁平な岩石の連なりを二の足で踏みしめてきました。現在に生きている我々が、遙かな昔に思いを馳せながら、素晴らしい自然の産物、造物主の贈り物を鑑賞しました。

東久留米に戻り、例によって、打ち上げで締め括りました。

東海俊孝記

＜グルメ部会＞

節分の2月3日(水)、グルメ諸氏の発案もあって浅草は「駒形どぜう」で第27回グルメ会を急遽開催した。年度末も押し迫って、一回も開催せずでは部の存続を云々されても仕方ないし、節分の浅草を選



駒形どぜうで江戸情緒を

んだのは浅草寺の豆まきに与かれるかと思ったからである。

果たして、参加者は男11名、女4名の都合15名、幸いにも一同一列に並んで座布団に座り、江戸情緒たっぷりの雰囲気の下、炭火の「駒形どぜう」を楽しむことが出来た。ここ駒形のどじょうは大分県産(養殖)の由で、地元大分テレビが自慢げに取材に来ていた。どじょうの大きさ・姿を褒め、大分県民に東久留米稲門会のPRを兼ねてエールを送ったのは言うまでもない。

少々寒いが天気は晴朗にて、腹ごなし酔い覚ましに浅草寺へ一同連れ立った。運よく午後4時開始の本日2回目の豆まきに立ち会えたが、幾重もの人垣で福豆を掴むどころではなかった。豆まき人の中に懐かしい松島とも子、水谷八重子(二代目)、新しいところで浜口アニマル・京子親子、林家三平兄弟、マラソンの瀬古などがいて善男善女の歓声に應えていたのは一興だった。あげ饅頭を食いながら仲見世通りを抜け、江戸にタイムスイッチした一日を終えた。

比護喜一郎記

＜カラオケ部会＞

「安藤信雄さんの米寿を祝うカラオケ会」

2月8日、安藤さんがめでたく米寿を迎えられ、翌9日、いつも参加されている方々を中心に、10名の有志が「オンチッチ」にお祝いに駆けつけました。

はじめに、バースデーケーキを前にして、みんなで「Happy birthday to you」を歌い、主賓により8本のろうそくが消されると大きな拍手が沸き、安次峰さんのご挨拶の後、平山さんから、「愛」と書かれた素晴らしい



色紙が贈られ、お祝いの宴に入りました。当日は、安藤さんは2曲、参加者は1曲として回しましたが、さすがみなさんは気遣いが行き届き、昭和の古き良き時代の唄を軸に選曲、特に、安藤さんはお歳とは思えない若々しい歌声を披露され、何年後かに米寿を迎えた時、果たして同じように声が出せるかどうか、いやその前に米寿に到達できるかどうかなどの茶茶が入り、その間、もう1枚の色紙にそれぞれ安藤さんへの想いを認めつつ、和気藹々のうちに楽しい時が流れました。宴たけなわの頃、菱山さんが参加され、紅一点一段と華やかになり、そのうえ彩豊かな鉢花をお祝いにプレゼント、会場はさらに盛りあがりました。

大分夜も更け、いつの間にか歌も5周したところで、安藤さんから、お礼を兼ね、「これからも、卒寿を目指して歌っていきたい」との力強いご挨拶があった後、帆角さんの中締めが入り、引き続き渡辺さんのリードで「都の西北」を声高らかに歌い上げて大団円となり、帰りには、安藤さんの奥様お手製の美味溢れる沖縄のドーナツ（サターアンダギー）を携えながら、三々五々「ホームグラウンド」を後にしました。

曲目次のとおり（敬称略、歌の順、最初の3曲、ただし安藤さんは6曲）



1. 安藤 信雄 ①ああそれなのに ②東京ラブソディー ③旅笠道中
④高原列車は行く ⑤男涙の子守唄 ⑥お座敷小唄
2. 平山 正徑 ①酒場の金魚 ②狂った果実 ③異国の丘
3. 帆角 信美 ①野球小僧 ②夜霧のブルース ③かえり船
4. 安次峰 暁 ①紅孔雀のうた ②憧れは馬車に乗って ③カチューシャの唄
5. 高橋 哲男 ①古城 ②矢切の渡し ③夜の銀狐
6. 小山田朋樹 ①足手まとい ②津軽恋女 ③新潟ブルース
7. 高柳 康夫 ①公園の手品師 ②胸の振子 ③夢淡き東京
8. 渡辺 真司 ①新雪 ②あこがれの郵便馬車 ③リンゴ村から
9. 長谷山勝美 ①長良川艶歌 ②青春の城下町 （所用により中途退席）
10. 菱山 房子 みなさんの曲目のうち、ご存知のものを適宜デュエット。

高柳康夫記

＜諸芸術鑑賞部会＞ 早稲田大学交響楽団ニューイヤーコンサート 2016 を終って

2月11日(木)、恒例の練馬区稲門会主催の新春を祝うコンサートが開催されました。当会からも例年以上の26名の方が参加して下さいました。プログラムはお知らせの通りワーグナーの「タンホイザー(パリ版)序曲」、ローエングリンから「婚礼の合唱」、ドボルザークの「新世界」等、いづれも皆が聞き馴れ親しんでいる曲ばかり ふとあの日 あの時を思い出すほど ゆったりと楽しみました。さらにこの日は、予定にないサプライズが用意されていました。折から来日中の、ベルリンフィルのホルン首席奏者のシュラファン・ドール氏が、早稲オケと共演して下さい、モーツアルトのホルン協奏曲第3番を演奏してくれました。ホルンの音の美しさは言うまでもありませんが、バックの早稲オケの精鋭のメンバーの演奏も相まって、すばらしい演奏を聞かせてくれました。アンコールのラデツキー行進曲に続き「早稲田の栄光」と校歌「都の西北」が、満席のホールの隅々まで大きく響き渡りました。私達OBにとっては、当日の演奏に更に加えて胸を熱くするものでした。

終演後互いに「今日はよかった」「思わず目頭が熱くなった」「早稲田ってすごい大学だね」と語り合ったりしました。私は、冒頭司会者の方が「価値観を同じくする早稲田の集団なればこそできる早稲オケならではの演奏です」と紹介された言葉を思いつつ、その余韻に浸りました。

来年2017年ニューイヤーコンサートも、お仲間と一緒に楽しみたいと思います。きっと。

菱山房子記



<俳句部会>

1月17(日) 第186回句会 於：商工会館
兼題：「風花」、「冴ゆる」
初日記昨日は遠くなりしかな 三田畔巢
冴ゆる夜に若者逝きし事故悲し 川島知子
冴え冴えて護摩焚く僧の喝ひびく 大久保泰司
薄幸の皇子の墓抱き山眠る 河村洋子
鉄塔の幾何学模様月冴ゆる 杉本達夫
かざす手を避けて風花舞いにけり 三田畔巢
またひとつ星が流れて月冴ゆる 三田畔巢

2月20(日) 第187回句会 於：商工会館
兼題：「立春」、「猫柳」
春立つやなにやら探し街に出づ 川島知子
いさぎよく申告終えて春立ちぬ 比護喜一郎
日溜りや妣の手縫ひの春裕 川俣栄一
猫柳利根の曲がりの竿の列 藤田貞夫
陽に光り風に光りて猫柳 神田尚計
野に班雪空に綿雲春立ちぬ 安宅武一
ほぐれたる春の雲とも昼の月 三田畔巢
春暁の灯の煌々と新聞舗 神田尚計
釣針にへら浮子添へて針供養 藤田貞夫

三点句以上 橘 優治記



部会だより

<散策・山歩き部会> 大船観音と鎌倉の道ハイキング

今回は「大船観音」から「鎌倉の道」を歩く「中世の山城、玉縄城の面影を知るコース」です。大船駅から歩き始めて、昼食時間を含めて約3時間半。最後は「フラワーパーク」を見学する予定です。

日時：平成28年3月27日(日) 雨天の場合は中止と致します。

集合：東久留米駅改札口 午前9時00分

徒歩行程：約3時間半(昼食含む)

交通費：2,400円(往復)

料金：大船観音入場料 300円、フラワーパーク入園料 100円

お問い合わせ：川上 471-1327、安次峰 476-7132



安次峰暁記

<ウォーキング部会> ウォーキング(第53回) 桜のトンネル(多摩湖自転車道路)→ 小金井公園で花見

日時：4月1日(金)集合：9:15 a.m. 東久留米駅改札口 (事前申し込み不要)

* 雨天中止(桜の咲き状況により延期実施、希望者は下記連絡先にコンタクト)

歩行距離：7~8km程度(途中の最寄り駅でリタイア出来ます)

久米川駅9:47着 → 0.7kmを歩き、多摩湖自転車道路の八坂駅近辺へ →

以後、花小金井まで同道路(5km弱)を歩く!! 途中は桜のトンネル!!

→ 花小金井から小金井公園へ、公園で桜の散策 → 西武バスで帰路へ

費用：参加費300円、交通費(464円)と飲食代は自己負担

連絡先：東海俊孝 電話 473-8566 e-mail toshi-tokai@kvj.biglobe.ne.jp

別処尚志 電話 475-1710 e-mail t_bessyo@jcom.zaq.ne.jp



東海 俊孝記

<旅行同好会> 「西伊豆を巡り高足ガニを食べるバスの旅」

東久留米稲門会旅行同好会の旅も第9回を迎えました。今回は風薫る五月、青い海と目の覚めるような新緑を満喫し、伊豆西海岸の名物高足ガニを食べようという二日間のバスの旅です。皆さん西伊豆は

何回も行っているよという方も多いと思いますが、違う仲間と行けば楽しさもまた違うし、今回の昼食は第一日目は戸田で高足ガニを、二日目は三島で三島名物のうなぎを食べるという贅沢な旅です。沼津御用邸記念公園、堂ヶ島遊覧船、鰻絵の松崎長八美術館など見どころも満載です。



新緑の最も美しいこの時期、楽しい仲間と二日間のバスの旅を楽しみませんか。大勢の方の参加をお待ちしています。なお、バスは高速道ではこまめに休憩を取りながら行きます。

■日 程：平成 28 年 5 月 15 日(日)～16 日(月)

■集 合：平成 28 年 5 月 15 日(日) 午前 7 時 15 分 東久留米市役所前

■行 程：5 月 15 日(日)

東久留米市役所前 7:30＝8:30 青梅 I C＝圏央道＝9:00 海老名 S A 9:20＝東名高速道＝10:10 沼津 I C＝10:40 沼津御用邸記念公園 11:30＝12:15 戸田（昼食：高足ガニ定食）13:15＝14:35 松崎 15:20＝15:30 堂ヶ島温泉 15:40～遊覧船～16:00 堂ヶ島温泉＝堂ヶ島温泉ホテル泊

5 月 16 日（月）

堂ヶ島温泉ホテル 9:00＝9:25 恋人岬 9:40＝10:30 修善寺＝11:30 三島大社 12:15＝12:30（昼食：うなぎ）13:30＝14:00 沼津漁港ショッピング 14:45＝15:00 沼津 I C＝東名高速道＝15:50 海老名 I C 16:15＝圏央道・関越道＝17:20 所沢 I C＝18:00 東久留米駅前

■会 費：37,000 円

*参加希望者は、井坂 宏 TEL：042-477-1632 isk-h112226@globe.ocn.ne.jp
または 平山正徑 TEL：042-473-3289 mx3hirayama@m8.dion.ne.jp
までご連絡ください。（所要人数になり次第締め切らせて頂きます） 井坂 宏記

東稲広報室

<会員数拡大運動>

当会、近隣稲門会の悩み、それは会員数の減少です。当会は、現在 160 名の会員数でここ数年横ばい状態です。また東久留米市在住の校友数は一時期 1000 名を超えたといわれていましたが、現在は 960 名とやや減り気味です。そんななかで、これまでも叫ばれてきた会員数増加の運動を展開していくこととしました。これまで 2 度のチーム会議を開き「当会の魅力を訴え、具体的に、継続的に行動する」としました。

当面の活動

- I、総会へむけて ● 3 月に 50 代～70 代の未加入会員に勧誘チラシ、東稲ニュースをポスティング。ポストマンは一人以上直接対面し勧誘する。
- II、5 月～7 月 ● 年代、ターゲットを更にしぼり勧誘する（電話、対面など）。7 月には入会候補者にオリエンテーションを行う。
- 大人数団体への個別アプローチ ⇒ 東久留米市役所
- III、新しい部会の創設 検討中：キャッチボール部会、バードウォッチング、写真、短歌、ワインを楽しむ会、喫茶部会、釣り・・・・・・など

<新年会の収支報告> 1 月 24 日(日)の新年会の収支は以下のとおりでしたのでご報告いたします。

【収入】会費¥144,000、【支出】会場費¥13,300、ケイタリング費(株楽膳)¥120,000、飲料代(足立屋酒店)¥16,563、雑費¥6,836、計¥156,699、【収支】▲¥12,699、←本会計からの補助金とします。

<年会費の支払方法> 郵貯口座からのATM送金(振替)は、手数料無料です！

継続会員の当会年会費¥3,000—のお支払方法ですが、「郵便貯金通帳」をお持ちの方でしたら、郵便局のATMでの送金(振替)だと、手数料が¥0です。5月末日までに、同封の「払込取扱票」の口座、または「東久留米稲門会通常貯金通帳」への送金(振替)を行ってください。

★通常貯金通帳口座番号【店名】〇〇八【店番】008【預金種目】普通貯金【口座番号】2328684

★払込取扱票振替口座【口座記号】00100-6【口座番号】11607【加入者名】東久留米稲門会

(会員リレーエッセイ) ～噴水広場～

山陰の旅ログ

宮井 威 (56年 商)

昨年の晩秋に山陰を旅行してきました。松葉ガニにノドグロ、そして地酒がお目当てです。羽田にクルマを預け、「出雲縁結び空港」へ。空港名もユニークになりました。レンタカーで出雲大社へ向かいますが、途中のお昼は出雲そばです。殻ごと砕いているので黒っぽく香が高いのが特徴とのこと。人気の「わりこ」が美味しかったです。

大社に到着して神話に思いを巡らしていると、娘が「縁結びのパワースポットだよ」と教えてくれました。なるほど。なんでも旧暦10月には日本中からヤオヨロズの神々が集まり、縁結びサミットが開かれるらしく、神々の宿泊所もありました。案外みなさん小柄なようです。

初日の宿泊地は玉造温泉でしたが、ここで起こったちょっとしたサプライズは後述させていただきます。翌日は松江城に登ったあと、鳥取に入って境港を訪問。漫画家の水木しげるさんゆかりの街ですが、お亡くなりになったのはまさにその日のことでした。

直販センターで再び山陰の味覚を堪能した後は、一路、三朝(みささ)温泉を目指します。道中はずっと日本海沿いを走るのですが、すぐ脇に風力発電の風車が立ち並ぶ光景が壮観でした。海岸から内陸へ少し入ったこの温泉は日本一のラジウム湯との触れ込みです。なんでも当地はガンの罹患率が全国平均の半分だとか。

そしてここでもサプライズがありました。前日は夕食時に記念撮影となり、メッセージを添えた立派な額でプレゼントしていただいたこと。そして三朝では、通常料金なのにベッドルームのついた特別室へ案内され、夕食には「板長の気持ちです」と赤飯が出されました。

わが家では上さんが宿を選定し、旅行中のプランは私が担当するのですが、上さんが予約時に「娘の就職が決まったお祝いのかねて」とコメントしておいたんです。実はこのひと手間(□△のお祝いとか親孝行でとか書き込む)、これまでも結構な成果があがっているんです。

旅の最後は鳥取砂丘へ。「思った以上に壮観だね」と三人が同じ感想を持ちました。レンタカーを「鳥取砂丘コナン空港」で返して最後のお土産屋さんへ。買って帰った「蟹のオリーブオイル漬け」は塩パンにつけて食べると超うまかったです。ただし「直売センターのほうが安かったよ」とのことでしたが。羽田からの帰りは中央環状線ができて大幅に時間を短縮できるようになりました。翌日は境港から送ったノドグロの干物と持ち帰った島根ワインで夕食となり、無事に全てのプランを終えたのでした。



<編集後記>

3月3日は桃の節句。旧暦の3月3日は新暦の3月下旬から4月上旬に当り、桃の花が咲くころ。そうは云っても現実には、まだまだ寒い日も多く、「早春賦」の春は名のための・・・の方がぴったりかも。さて、会員数拡大運動がチーム検討をへて、スタートですね。
